

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)関西医科大学看護学部棟	階数	地上 6F
建設地	枚方市新町二丁目300-1他	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	0 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,000 時間/年
建物用途	学校,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年1月 予定	評価の実施日	2016年12月9日
敷地面積	60,749 m ²	作成者	前田建設工業 森岡
建築面積	932 m ²	確認日	2015年12月9日
延床面積	5,376 m ²	確認者	前田建設工業 森岡

本図をクリックし、「図の表示」を
選択していただくことで、各数値等を
貼り付けることができます。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%☆☆☆☆ 60%☆☆☆☆ 80%☆☆☆☆ 100%☆☆ 100%超:★

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 2
LR1 エネルギー: 3
LR2 資源・マテリアル: 3
LR3 敷地外環境: 2

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		その他
総合 注) 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。 関西医科大学の既存建築物に合わせた計画とし、敷地の緑化等環境維持に配慮した。		注) 上記の6つのカテゴリ以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 注) 「Q1 室内環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 大学の学習等の生活が快適に行える空間となるよう配慮した。	Q2 サービス性能 注) 「Q2 サービス性能」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 維持管理のしやすさと共に、外壁の高耐用年数に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 注) 「Q3 室外環境(敷地内)」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 関西医科大学の既存建築物に合わせた計画とし、敷地の緑化等環境維持に配慮した。
LR1 エネルギー 注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 省エネの照明器具の採用など省エネルギーに配慮した。	LR2 資源・マテリアル 注) 「LR2 資源・マテリアル」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 節水便器の採用など省エネルギーに配慮した。	LR3 敷地外環境 注) 「LR3 敷地外環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 既存駐車駐輪施設を可能な限り残す計画とした。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0121

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)関西医科大学看護学部棟					
	建設地	枚方市新町二丁目300-1他					
	用途/区分	学校					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					2	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					報告しない	

【評価項目】							
省エネルギー対策		① CO2削減					
省エネ対策		② 省エネ対策					
項目		評価内容		スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価		3.6	4		
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	3.0	3		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		3.0			
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価		3.0			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価		4.6			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価		2.0			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価		3.4			
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。		報告する 報告しない			
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
項目		評価内容		スコア	評価		
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価		1.0	2		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価		2.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価		2.0			
その他							
先進的技術の導入		技術の名称		考慮事項			
特に配慮した事項							